

折戸公園ワークショップ ニュースレター

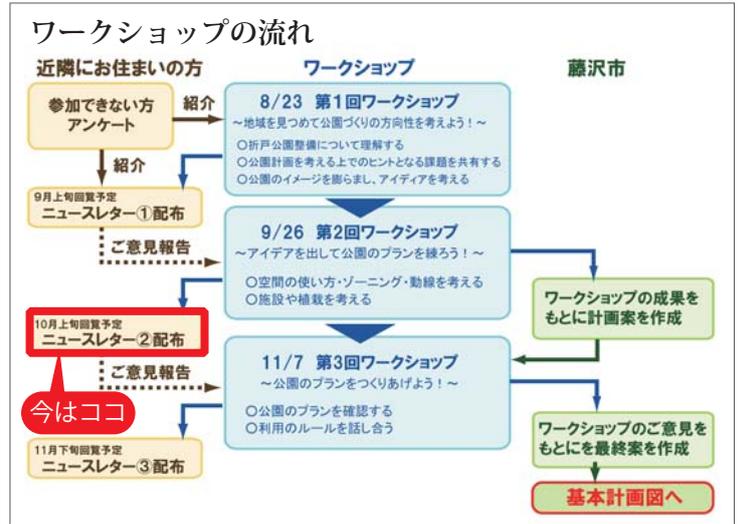
折戸公園ワークショップで検討した成果をご紹介します

発行
平成二十七年十月
第 1 号

折戸公園の整備について

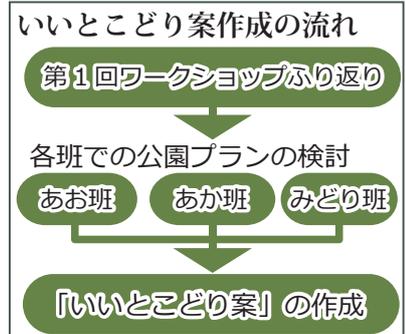
折戸公園は、昭和 32 年に都市計画決定され、平成 26 年に、土地所有者をはじめ隣接者のご協力を得て、東京電力の送電鉄塔を除いた現況形に合わせて都市計画決定区域の変更（面積：約 2,600 m²）ができたことから、公園整備をすることとなりました。

折戸公園が地域の方々に親しまれる公園になるように、「ワークショップ」を開催しています。9/26 に 11 名の方にお集まり頂き、第 2 回ワークショップを行いました。今回は「アイデア出して公園のプランを練ろう！」をテーマに検討を行いました。



第2回ワークショップの内容をお伝えします

- 1 はじめに、藤沢市から公園整備に関する与条件の説明がありました。
- 2 第1回ワークショップの成果を見ながら話し合ったことをふりかえりました。
- 3 3つの班に分かれ、計画内容について意見交換しながら、公園プランを検討しました。（裏面参照）
- 4 参加者全員で3つの班の公園プランの良いポイントを合わせて「いいところどり案」をまとめました。



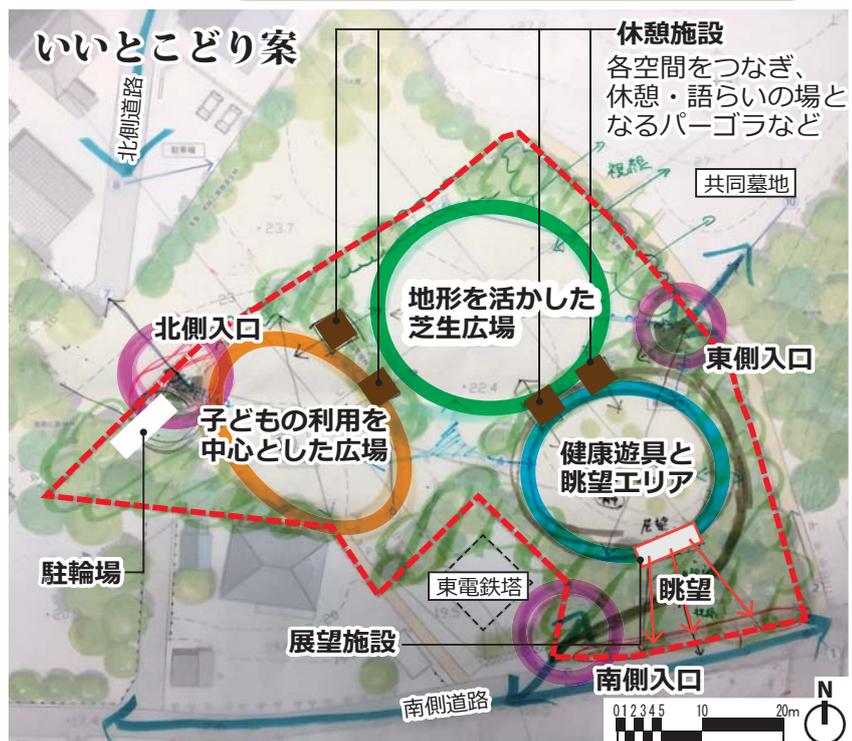
「いいところどり案」をつくりました

各班で作った公園プラン（裏面参照）の良いところを合わせた折戸公園の骨格が決まりました！

3 班の公園プランを見比べながら、共通した考えの部分を確認し、意見が分かれた部分については参加者全員で意見交換しながら、下記の内容についてまとめました。

折戸公園の骨格

- 大きく 3 つのゾーニングを行います
 - 子どもの利用を中心とした広場
 - 地形を活かした芝生広場
 - 健康遊具と眺望エリア
- 入口は南、北、東側に 1ヶ所ずつ設けます
- 幅広い年齢が楽しめる空間を作ります
- 眺望性の確保及び安全、安心確保のために視線が通るように樹木を整理します



折戸公園ワークショップ及びニュースレターの内容について、ご意見・ご要望などありましたら下記までご連絡下さい。 藤沢市 都市整備部 公園課 折戸公園ワークショップ係
TEL：0466-25-1111(内線4342) FAX：0466-50-8421 e-mail：kouen@city.fujisawa.kanagawa.jp

あお班

休憩施設

各空間をつなぎ、休憩語らいのスペースとなるパーゴラや東屋（あずまや）を設けたい

大型複合遊具

大きい子から小さい子まで利用できる大型複合遊具を設けたい

駐輪場

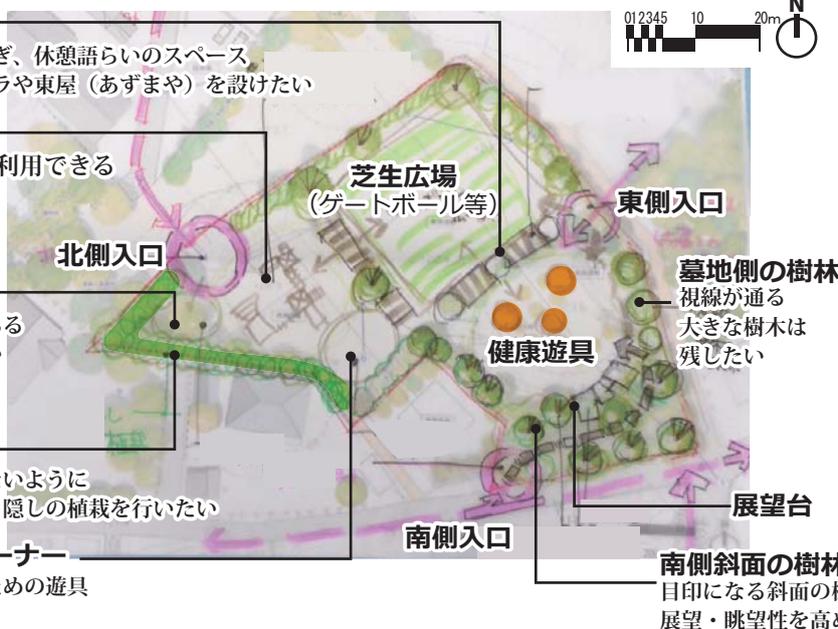
自転車でのアプローチがあるため、北側入口に設けたい

目隠しの植栽

隣接する住宅がのぞかれないように既存の樹木を残しつつ、目隠しの植栽を行いたい

幼児のための遊具コーナー

大型遊具の南側に幼児のための遊具コーナーを設けたい



話し合いの様子



発表の様子

あか班

計画地全体を3段の広場として、地形を活かしたユニークな空間としたい

シンボルツリー

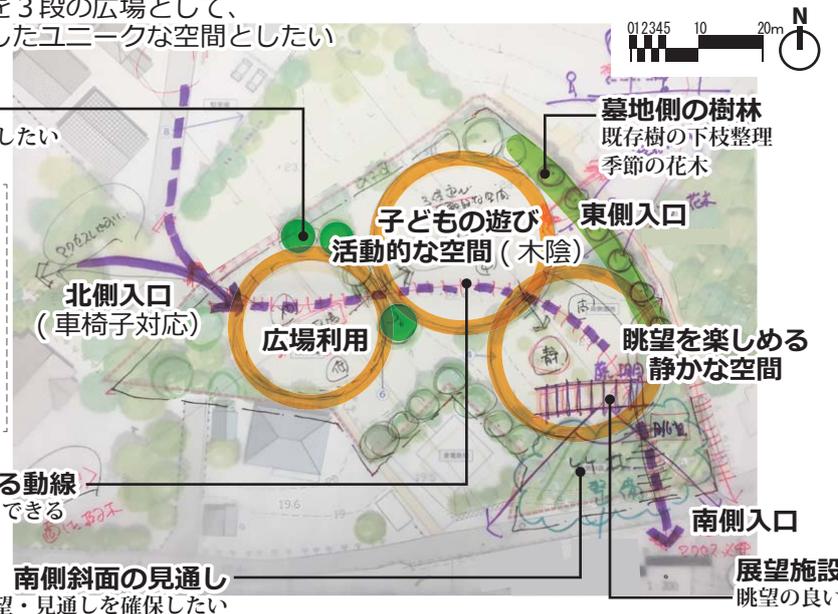
計画地全体的に大きな樹木を残したい

・周囲の方の関心を高め、人の目が入るように「みんなの花壇」「みんなの林」を設けたい

・魅力的な公園、使いやすい公園とするため、公園の立地を踏まえるとトイレは必要だと思う

公園北側と南側がつながる動線

南側からはスロープでアクセスできるようにしたい



話し合いの様子



発表の様子

みどり班

休憩エリア

木陰を作る樹木を残し、ベンチ水飲みを設けたい

トイレ

長時間公園を利用できるようにするために設けたい

防犯カメラ

安全・安心に利用できるように防犯カメラを3箇所設置したい

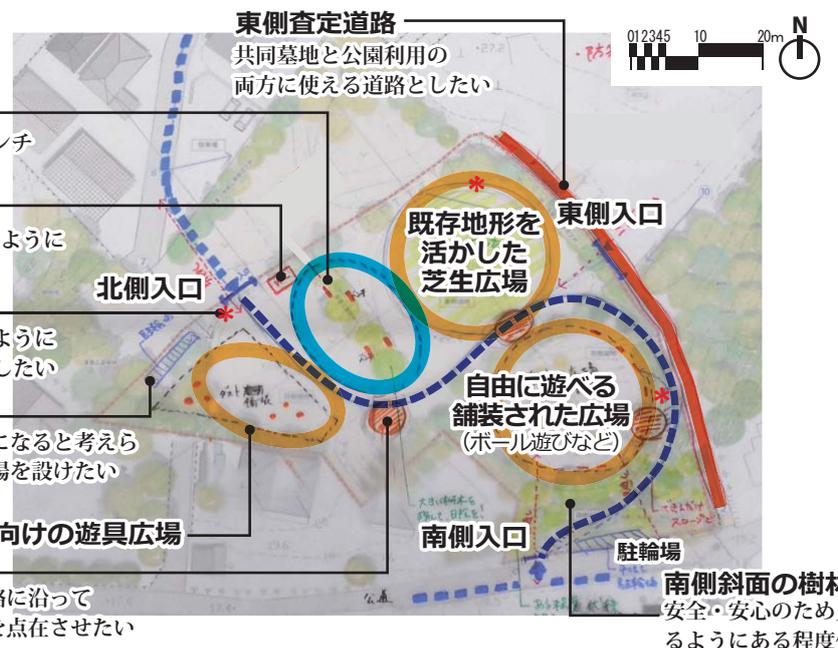
駐輪場

子どもが自転車で訪れることになると考えられるため、北側と南側に駐輪場を設けたい

幼児向けの遊具広場

単体遊具

幅広い年齢の利用者が園路に沿って楽しめるように単体遊具を点在させたい



話し合いの様子



発表の様子

第3回ワークショップは、11月7日(土)10時より二ツ家公民館で開催します。

第3回ワークショップでは、「いいとこどり案」の方向性をもとに法令等を踏まえた計画案を作成し、より具体的な内容について意見交換を行います。